

「大阪総体北ブロック大会」結果報告

1年生 上々のデビュー戦！

3年 前田は貫禄の優勝！

8月30日(日)に、東淀川高等学校弓道場において「第70回大阪高等学校総合体育大会弓道競技 第6回北ブロック大会」が行われました。英真学園は今年から西ブロックから東淀川高校や大阪学院高校などが入る北ブロックに変わります。各自2立8射(団体は24射)で、団体で8中以上、個人で4中以上の選手が本大会に出場することができます。本校は前年度男子団体優勝校として1チーム分の出場枠をすでに確保しています。今回の予選には男子団体4チーム、女子団体1チームが出場しました。また、この大会で1年生7名が公式戦デビューを果たしました。

会場の東淀川高校は、3年前に一度練習に来させてもらったことがあります。現部員にとっては初めての道場になります。それが影響したのか、結果は散々たるものでした。結局予選を自力で通過したのは男子Cチーム(流・古川・前田)、男子個人で2名(前田・曾山)のみでした。これに、顧問推薦の男子2名、女子2名と、前年度優勝校枠の男子1チームを加えた、男子団体2チーム、男子個人4名、女子個人2名が本大会に出場します。男子個人戦の4名は、自力突破の3年前田と1年曾山、顧問推薦で団体突破に貢献した3年流と1年古川に、女子個人戦の2名は、2年山本と1年吉岡に決めました。



■ 1年生は頑張った！

あまりの不甲斐ない結果に怒りすら沸いてきませんが、今の実力からいけばこれが精一杯かもしれません。そんな中、今回デビュー戦の1年生は大健闘しました。曾山は4中で堂々の予選突破。古川、北井、浅田が3中、伊藤、吉岡が2中と頑張りました。泉は残念でしたが、夏合宿に参加できなかったため少し練習不足は否めません。しかし、これからもっと伸びてくると思います。

■的中は悪かったが・・・

今回の中是最悪でしたが、他校も的中が伸びず順位としては思いのほか上位に食い込みました。男子団体は3位入賞、男子個人は3年前田が1～3位の競射に残り、射詰競射で3本の中して貫禄の優勝。1年曾山は4～6位の競射に残り、射詰1本目を見事的中、2本目を外すも遠近法での競射で4位入賞を果たしました。また、女子個人戦では、2～6位の順位決定競射に2年山本が残り、射詰1本目を的中させ、2位入賞となりました。的中が低かったので入賞も素直には喜べませんが、競射の1本目を的中させての入賞ですから、“価値ある入賞”といえるのではないのでしょうか。



9月12日(土)・13日(日)から、いよいよ本大会です。あまり時間はありませんが、しっかり練習して本番を迎えたいと思います。予選の結果は悪かったですが、それでも本大会に出場する権利はもぎ取りました。このチャンスを逃さずに“一発やってみよう”と、生徒にハッパをかけていきます。特に、今回残念な結果に終わった2年生の奮起に期待しています。

■ゼッケンができました！

今年度、学校からゼッケンを購入していただきました。今までは、顧問吉田の愛情あふれる？手作り(アイロンプリントでの力作！)のゼッケンでしたが、やっとかっこいい素敵なゼッケンができました。このゼッケンを付けて、近畿大会や全国大会に出場するのが今から楽しみです。

今回の試合がお披露目でしたが、結果は・・・ 決してゼッケンのせいではありません。



やみくもに「頑張る」のは単なる精神論。うまくいっている1%の人は「頑張ります」という言葉は使わない。